

○議長（堀内春美さん）

休憩を解いて再開します。

続いて通告4番 2番 神田雅也君の一般質問を行います。

2番 神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

通告に則り質問をさせていただきます。通告4番2番神田雅也です。よろしくお願ひします。

中学校の新築計画についてということで、質問させていただきたいと思いますが、中学校統合の検討委員会では、中学校の新築予定地を現中学校の増穂中学校敷地内と決定して進めておるところであります。

さらに現中学校の生活はそのまま行ないながら、工事を進めていくという方針も聞いております。工事を行ううえで、騒音、振動、工事車両の出入りによる粉塵問題等が問題視さると思ひますが、その辺の対処法、対策はどのようにお考えになっているか。それによって学力の低下が懸念される場所ではあります、当局としてはどういふふうにお考えになっているか、質問をさせていただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

○議長（堀内春美さん）

教育総務課長 中込浩司君。

○教育総務課長（中込浩司君）

ただいまのご質問にお答えさせていただきます。建物や道路など建設工事については、工事の工程により騒音や振動が発生します。大きな騒音や振動が発生する工程については、夏季休業期間中に実施する、養生をして騒音等が外部に漏れないようにするなど、教育活動の妨げにならないような対策を行ない、学力低下につながらないように、できるだけ配慮して参ります。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

ありがとうございます。いま工程につきましては、夏季休暇、夏休みなどの長期休暇を使っていくというお話がありましたが、まずもって、そこにどういった工事をあてていくと騒音が対策されるのかということは、どんなときにどんな大きい音がされる、どんな振動が起こるといふものは、想定されているのかお伺ひしたいと思ひます。

○議長（堀内春美さん）

教育総務課長 中込浩司君。

○教育総務課長（中込浩司君）

ただいまの質問にお答えいたします。現在、新しい中学校の新校舎につま

ては、その内容につきまして来年度予定しております基本計画の中で、どのような形になっていくか、その中で先ほど言いましたとおり騒音や振動がどの程度のものが出てくるのか、その中で議論して対策を考えていきたいと思っております。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

ありがとうございます。まず、工事全般で音が出ない仕事はないと思われませんが、まず1番音が出るのが基礎の杭打ち工事、もしくはコンクリート打設の際に出るポンプ車の音なども結構響くのです。というは夏季休暇だけでは絶対的に網羅できないと思っておりますが、やはり工事をする全般的に音を抑えるような、防音壁や何かしらの対策というものは必要かと思っておりますが、その辺も検討されているのか質問させていただきます。

○議長（堀内春美さん）

教育総務課長 中込浩司君。

○教育総務課長（中込浩司君）

ただいまの質問にお答えさせていただきます。夏季休業中以外の部分で、そういった騒音や振動などが出てくる工程も考えられると思っております。その中でどれだけ音を少なくできるか、また振動等も少なくできるか、そこは設計段階での検討から今後実施される工事の直前で請け負うと思われる業者等との打ち合わせ、その辺がかなり重要になってくると考えております。

今の段階では、県内ですでに新築工事を行なっている場所、多くは大規模改修、長寿命化改修を行なっている学校施設がございます。同じ敷地内にその場合プレハブ校舎を建てながら、敷地内で改修をかけている例もございます。そういったところの意見を聴くなり、必要があればそういった現場を見に行くなり、そういったことを行ないながら、先ほどの養生をする方法について、どのようなことが1番効果が得られるか。そんなことも事務局としては研究していきたいと考えております。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

ありがとうございます。まず、この質問の大前提としまして、騒音や振動が出ないような工事はまずないので、出るのでしょうか、子どもたちへの悪影響はどのくらい軽減できますかというお話の中であります。

なので、確かにいま身延町でもやっておりますし、中央市でも建て替えをやっておると思っておりますが、その中でやはりどのくらいの学力低下につながるような要

素があったのかどうなのかという調べをしていただければと思いますが、その辺はいかがでしょうか。

○議長（堀内春美さん）

教育総務課長 中込浩司君。

○教育総務課長（中込浩司君）

ただいまの質問にお答えいたします。議員が言われたとおり、中央市でも学校の施設を造る工事を行っております。そちらの担当者に聞きましたところ、やはり音についてはいくつかの工程で出てくると聞いております。その中で子どもたちもおそらく静かな状況ではない状況で勉強しておりますが、その中で学力低下のような兆候がみられたという報告は聞いておりません。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

ありがとうございます。確かに、今のところ出ていない、もしくは、そういう兆候は特に認識していないというお話だと思いますが、やはり想定されることであれば、その辺も軽減するというのをしっかりと見定めていただいて、行なっていたきたいと思いますし、再質問としまして、この工事を進めるうえで、やはりグラウンドの北側に建つのかなということをおもいますが、その際に工事車両の入口とかを設ける、車の往来とかもあろうかと思ひまして、そこは粉塵対策だとかという問題ではなくて、本当に車両の出入りの往来の際に子供たちの危険が大丈夫なのかという問題もありますので、そういうところを計画段階でしっかりと入れていただいて、できるだけ子どもたちに接する部分がないような形で、工事が進められることを望みますのでよろしくお願ひいたします。

そしてまた、北側に寄せるということであれば、北側の住宅地とかにも影響があらうかと思ひますので、そちらのほうも先ほど望月議員からもお話があったように、そちらのほうの影響もしっかりと当局として考えていただいて、対策を講じていただければと思ひます。そしてまた工事車両の出入り口というのはどちらへ考えておられるのかでしょうか。

○議長（堀内春美さん）

神田議員。通告に沿って質問をお願いします。

○2番議員（神田雅也君）

すみません。これはでも工事車両の出入りに関する粉塵対策という観点で聞いてみたいと思ひてはいるのですが。

○議長（堀内春美さん）

神田議員の質問の主旨は、騒音による中学生の学力低下という質問なのです。

○2番議員（神田雅也君）

わかりました。では次の２番目の質問に移らせていただきたいと思います。

中学校の建設を校庭にするということで、いまの現状の中学校の大きさをその縮尺で、北側に建てようとする、北側の土地では幅が足りないということは多分ご存じだと思うのですが、そういう中で同じだけの幅を持たせたいのであれば、曲げるしかないとか、Tの字型、Lの字型、Yの字型、色々なやり方があるかとは思いますが、そういったことで幅を確保するしかないと思いますが、今のところいかがお考えでしょうか。

○議長（堀内春美さん）

神田議員。今の質問は（２）の質問ですか。

○２番議員（神田雅也君）

（２）の質問です。

○議長（堀内春美さん）

（２）の質問は校庭減少に伴う・・・

○２番議員（神田雅也君）

わかりました。それによって校庭が減少される恐れがありますので、どのような形の校舎を造ろうというお考えで、校庭をどのように残そうと思っているのかお聞きします。

○議長（堀内春美さん）

質問は校庭減少に伴う学校教育への影響について、町の考えを伺うという質問なのでですね。

○２番議員（神田雅也君）

わかりました。最初に全文を全部読むようにします。はい。申し訳ありません。

中学校の新築予定地が増穂中学校のグラウンドだということで聞いておりますが、校庭に建てるということで、グラウンドの体育の授業で使う場所、もしくは放課後に行なう部活動で使用するグラウンドが減少してしまうと思われませんが、その部活動とか、体育の授業とかをどのように行なっていくつもりでいるか、お伺いしたいと思います。

○議長（堀内春美さん）

教育総務課長 中込浩司君。

○教育総務課長（中込浩司君）

ただいまのご質問にお答えします。新しい中学校の新校舎建設に伴い、一時的に校庭が狭くなることにより、部活動や学園祭が敷地内で実施できないなどの影響が考えられます。

教育委員会としては、先ほどの望月議員の質問でお答えしたとおり、増穂商業高校跡地の活用が可能か検討して参ります。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

ありがとうございます。増穂商業とか、ほかのところをということであれば、その移動時間とか、部活動の時間を確保するにはその移動時間も含めということになるかと思しますので、そこによって今度は移動時間があるから部活動の成績が下がってしまうというようなことが懸念に挙がってくるかと思いますが、その辺もしっかりと確保していただくような対策というものは、何かお考えでしょうか。

○議長（堀内春美さん）

教育総務課長 中込浩司君。

○教育総務課長（中込浩司君）

ただいまのご質問にお答えします。部活動における影響につきましては、これから中学校の担当教員との協議の中でどういった課題が出てくるかを洗い出し、そしてどのような解決策ができるのか、そこも事務局と学校とで合わせて考えていきたいと思えます。具体的に時間が少なくなる、確かに移動時間が出てくることもございます。その中で、今の時期ですとやはり日没が早いこともありまして、こういった冬の時期であればグラウンドを使わない、そういった練習方法でしょうか、そういったことを年度当初の時から計画するなどして、1年間をとおしての部活動の活動の内容をどのようにしていったら、1番子どもたちにうまくできるようになるか、そういったことも含めて考えていきたいと思えます。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

ありがとうございます。グラウンドを使っている部活動というのが、基本的には野球部と陸上部ということで、そこは見るからに使っているということが分かりやすいのですが、実はほかの部活も体力づくりのためにグラウンドの外周をまわったりというようなことで今使っておりますので、その辺も今度グラウンドが使えなくなるといったら、道路、車道を走れみたいなことも起こり得てくる可能性もあったり、それともバレー部だとか、バスケ部だとか、色々な部活動がグラウンドで走るようなことができないから、じゃあ向こうの町民グラウンドへ行きなさいとか、というような話が起こり得てくるのかと思えば、その生徒数は膨大になろうかと思いますが、その辺もしっかりと見定めてもらって、考えていくようにしていただきたいと思えますので、よろしく願いいたします。

では、その校庭とかそういったものを、子どもたちに不自由をさせてしまうという部分が大きいという話もあろうかと思しますので、また本当にそのグラウンドに建設することが相応しいのかどうなのかということも再検討、再確認という

か検討材料に入れていただくことはできないのでしょうか。

○議長（堀内春美さん）

教育総務課長 中込浩司君。

○教育総務課長（中込浩司君）

ただいまのご質問にお答えします。先ほども述べましたとおり、来年度検討していく基本計画の中で、いまある増穂中学校の敷地の中でどの部分に建設、どのような配置が1番望ましいのか、具体的には北側のほうがかなり有力ということは、意見として聞いてございますので、その中で、先ほど議員が言われましたとおり、まっすぐの形だけではなく、部分的に曲げた状態、あとはそれ以外の施設とのつながりや使い勝手、そういったことも含めながら配置のほうを考えていきたいと思います。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

先ほど、先走って校舎がL字型かY字型かなどという話をしてしまったのですが、そうするとグラウンドがどんどん減っていく要素は増えていくわけですので、どのくらいの規模の校舎が必要で、L字型にするのだとか、4階建てにしなければいけないとかというようなものをしっかりと見定めた中で、規模を決めていただきたいとおもいますので、よろしく願いいたします。

では、次の質問に移りたいと思います。2番目の街灯の設置についてということで質問させていただきたいと思います。（1）番しかないですね。夜間防犯の観点から、街灯を増設する考えはあるか質問させていただきたいと思います。

○議長（堀内春美さん）

防災交通課長 大久保公生君。

○防災交通課長（大久保公生君）

ただいまのご質問にお答えします。本町に設置されている、特に防犯灯については、町や区および組が管理しており、相当な本数が設置されております。こうした防犯灯の設置につきましては、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、地区において整備していただいているところもございます。こうしたことから、地区内の防犯灯設置や増設が必要な場合は、地域力創造交付金制度を活用していただき、これまで同様に、区や組の協力をいただく中で整備していただきたいと考えております。

なお、町が管理しております防犯灯につきましては、引き続き町が管理して参ります。以上でございます。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

いま回答がありましたように、コミュニティ助成金、地域力創造交付金制度を活用するという話があるかと思いますが、そちらのほうも区長、組長に広く知らせていただいておりますかと思いますが、やはりまだ住んでいる方の声が組長に上がっていないものを、町に上がるかというとその辺微妙なのですが、もっと組長、区長にその辺の地域でお困りの方がいらっしゃるみたいですよというお話の中で、広く声を吸い上げられるようなことを町として発信していただければありがたいなと思いますので、こちらのほうは、実際は長澤新町の方々が8m道路、廃棄道が非常に暗いという話になっていますので、長澤区の方々に発信していただければありがたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

そしてまた、いま防犯灯という話であったかと思いますが、そういった道路の話であれば、やはり街灯とか街路灯みたいなところもまだ交差点に全部あるかと言ったら、ないわけでありまして、その辺も検討をしていただきたいのですが、街路灯に関してはいかがでしょうか。

○議長（堀内春美さん）

土木整備課長 河原恵一君。

○土木整備課長（河原恵一君）

ただいまのご質問にお答えいたします。いわゆる道路灯として増設の場合につきまして、道路灯の役割につきましては、夜間における道路状況、交通状況を的確に把握し、交通の安全と円滑のため設置するものであるというふうに定められております。主に幹線道路の交差点部分に設置しておりますが、先ほどの質問のとおり、まだ設置のない箇所等もございます。こういった箇所につきましては、地域から設置の要望がある場合には、必要性などを検討した中で、設置を考えていきたいと考えております。以上でございます。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

ありがとうございます。ぜひ、私たち議員もそういった声を多く吸い上げて、また町の声をお知らせもさせていただきながら、町と区と私たちがタッグを組んで、町民が良い生活ができることが1番だと思っておりますので、ぜひタッグを組んでやっていきたいと思っておりますので、ぜひ協力をお願いいたします。以上で終わりたいと思っております。ありがとうございました。

○議長（堀内春美さん）

以上で通告4番 2番 神田雅也君の一般質問を終わります。

---